DNAの日 2023

ゲノムとわたし



あなたとゲノム

4月25日は、国際的に「DNAの日」(DNA day)として知られています。DNA二重らせん構造発見の論文の掲載日(1953年)であり、2003年のヒトゲノム解読完了もその日に発表されました。2023年のDNAの日は、二重らせん構造発見から70年、ヒトゲノム解読完了から20年となります。より身近になってきたゲノム医療やゲノム研究について、多くの人々と考える機会にしたいと考えています。このDNAの日から直近の日曜日に東京でイベントを企画しました。お気軽にご参加ください!

日時 2023年4月23日(日) シンポジウム 13:00-15:15 関連イベント 15:30-16:30

会場 「ハイブリッド開催」東京大学 福武ホール ラーニングシアター または オンライン

対 象 ゲノム医療やゲノム研究にご関心がある方

【申込方法】QRコードからお申込みください(Peatix) 【申込締切】2023年4月20日(木)

【主 催】AMEDゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム「ゲノム医療・研究への患者・市民参画(PPI)推進および リテラシー向上のための基盤整備」



ゲノムとわたし

シンポジウム

【日時】2023年4月23日(日) 13:00-15:15

【 定 員 】 130名(会場) *オンライン参加の定員はありません。

司 会 東京大学 教授 武藤 香織

ごあいさつ~「DNAの日」に考えたいこと東京医科歯科大学 教授 吉田 雅幸

2 ヒトゲノム解析の歴史~レジェンド研究者からのメッセージ

「ゲスト」東京大学 名誉教授 榊 佳之 「聞き手」東北大学 教授 長神 風二

3 DNA粗抽出実験の実践から NPO法人 くらしとバイオプラザ21 常務理事 佐々 義子

4 ゲノム医療の今とこれから 東京医科歯科大学 講師 江花 有亮

5 パネルディスカッション

関連イベント

【日時】2023年4月23日(日) 15:30-16:30

【対象】シンポジウムに会場で参加される方

ワークショップ

DNAをとりだそう

定員16名

野菜を使ってDNAの抽出実験を行います。

ワークショップ 2

認定遺伝カウンセラーと気軽にトーク

定員16名

遺伝カウンセリングや遺伝医療についてわかりやすく説明します。 認定遺伝カウンセラーってどんな存在なのか、気軽に話してみませんか? *個別の相談は受け付けておりませんので、ご了承ください。

ワークショップ 3

オプトアウト〜私を知って、そして読んで

定員100名

ゲノム研究での「オプトアウト」とは、病院に置いてきた/かなり前に同意した 自分の試料・情報が研究に使われるときに情報を公開し、拒否の機会を 保障することです。もっと知ってもらうために、一緒に考えてみませんか?

AMEDゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム 「ゲノム医療・研究への患者・市民参画(PPI)推進およびリテラシー向上のための基盤整備」



https://genomeppi.jp/

Maah the Fak of Mach

